広報 にのみや

第199号　発行日 7月10日　編集　二宮町広報編集委員会　発行　二宮町企画課　二宮961番地　電話71—3311

二宮町町民憲章

1．郷土を愛し、自然をいかすきれいな二宮町をつくりましょう。
1．ふれあいを深め、ことばをかけあうさわやかな二宮町をつくりましょう。
1．きまりを守り、良習をはぐくむ住みよい二宮町をつくりましょう。
1．幸せを願い、健やかな、明るい二宮町をつくりましょう。
1．教養を高め、文化のかおる豊かな二宮町をつくりましょう。

公害の防止は万全

合成化学系物質にも対処

新じん芥焼却場

わが国の地方自治体が本格的にゴミの収集、処理を始めたのは昭和三十年代からで、当町でも昭和三十七年にじん芥焼却場を建設しています。以来十七年、ゴミの量の増加もさることながら、質の変化が処理上の大きな問題となっています。また、施設が老朽化し、公害対策も限界がきているのが現状です。

これらの問題を解決するためには新しいじん芥焼却施設が必要であり、一日も早く無公害の施設を建設しなくてはなりません。そのためにみなさんの深いご理解とご協力をお願いします。

すでに新しいじん芥焼却場の必要性等についてはみなさんにいろいろお知らせしてきました。

ゴミに対する歴史は長く、昔をたどれば燃料や肥料用などと日常生活に活用され、いわゆる土壌還元が図られてきました。しかし、昭和三十年代の高度経済成長に伴い、高度の文明社会は使い捨て時代とも言われ、ゴミの種類も千差万別となり、かつての捨てられたゴミが腐って土に還るという還元方式は否定され、永久に原形をとどめる合成化学系の物質が登場し量の問題から質の問題へと移行し、その処理はきわめて困難な課題となってきました。

ゴミの処理が市町村の仕事になったのは明治の後期で、それも当時の東京市の一部で実施されていました。その後大正時代になると大阪市で収集量の50%処理が行われていたと言われ、全国の各地方自治体では昭和三十年代から本格的なゴミの収集、処理を始めました。その頃はただゴミを処理すれば事はたりる時代でした。それが四十—五十年代になると公害問題が大きくクローズアップされ、国で公害対策基本法を制定し、公害の防止に力を注いできました。

町のじん芥焼却場（つばき園）は、みなさんもすでにご承知のとおり昭和三十七年に建設して以来今日まで、みなさんの家庭から出されたゴミを処理してきました。

公害対策についても昼夜鋭意努力してきましたが、いかんせん施設に限界がきていますので、今後も継続して焼却、処理して行くことは町の生活環境を悪化させ、みなさん多大のご迷惑をかけることになります。

そこで、町では一日も早く無公害のじん芥焼却場を建設しなくてはなりません。

町で計画案として進めているじん芥焼却施設はアメリカ航空宇宙局の技術関与から考案されたもので、構造が簡単で小型化され、同時に故障が少い施設です。さらに、従来のじん芥焼却場にはつきものの煙突がなく、美観上からも改良されている点が特色です。

この無公害（無煙、無臭）施設は、アメリカで固定発生源に対するばいじん量や臭気濃度をきびしく規制したマスキー法にふれずすでに七年前から実用化され、現在までに三、〇〇〇基以上が設置されているとも言われています。

ここでゴミ処理の際発生すると思われる公害の種類をあげてみますと、

①生ゴミから発生する臭気
②焼却の際に発生する煙、ばいじん等
③生ゴミに含まれている汚水
④施設から発生する騒音、振動

などが主なものです。

これらに対し、国や県は厳しい環境基準を定めており、じん芥焼却施設はこれらの規制値を下回ったものでなくてはなりません。ちなみに公害防止法および県の公害防止条例に基づく大気汚染防止基準（許容限度）と町や関係者が視察した県外の施設の実測値は右の表のとおりです。これら二つの清掃センターはすでに稼動しており地域（町）によってゴミの質が異りますので、数値も違うのが通例のようです。

町で計画中の施設も、ゴミを処理する際発生する臭気、煙等の公害を、つぎのような処理行程で防止するようになっています。

○生ゴミから発生する臭気は、焼却炉内の気圧を下げて炉内へ吸い込み、燃焼分解させ、構外への拡散を防ぐとともに、ゴミ収集車よりゴミ貯留槽へ投入する際分散する臭気は臭気脱臭装置で吸い取り焼却炉へ送り込み、燃焼分解によって臭気の発生を防止します。

○ゴミを焼却する際に発生する煙は二段焼却法によって完全燃焼するとともに、ばいじんも同じ方法で完全燃焼し、大気への放出防止を図ります。

○ゴミに含まれている汚水（通常生ゴミの40～60%が水分）はゴミと一緒に焼却炉に送り込まれ、炉内の熱によって蒸発させてしまうため、汚水の流出はありません。

○施設から発生する騒音は敷地境界線上で55ホーンまでが規制許容限度であり、騒音は距離に反比例するため、みなさんへの騒音公害の影響はありません。

○振動も、普通私たちが地震などで感じる微震が60デシベル位であり、町が計画している施設からの振動は40～50デシベルと推定され人体には感じられない振動です。

今回はみなさんが一番関心をお持ちの公害問題についてお知らせしましたが、町では今後もみなさんからの提言を十分に考慮し、より良いじん芥焼却場の建設へと計画を進め、住みよい町づくりのために、なお一層の努力をして行きますので、みなさんのご理解とご協力をお願いします。

焼却場の環境基準と実測値

項目 / 施設名	ばいじん濃度	硫黄酸化物濃度	窒素酸化物濃度	塩化水素濃度
公害防止法県公害防止条例	0.7 g/Nm³	4.92Nm/hr	250PPM	430PPM
和歌山県太地町清掃センター	0.17	0.40	73	243
栃木県上三川町清掃センター	0.16	0.032	30	45

煙突に替る排気筒

夏休みを元気に

親子のふれあいも大切

七月の中旬になるとうっとおしいつゆの空が青い夏の空に変わり、子ども達は待ちに待った夏休みとなります。

しかし、楽しいはずの夏休みも不規則な生活による心身の疲労、ちょっとした気のゆるみから発生する交通事故や水の事故、その他いろいろな事故やケガをしたり、病気になったりしてはなにもなりません。また、非行に走りやすい期間でもあります。

一方、両親や家族とのふれあいや対話が密になり、よい芽を育てやすいのもこの時です。

このように大切な夏休みを迎えるに当り、原教育長はつぎのように話しています。

保護者のみなさんへ

夏休みは親子さんに体力をつけ情操を豊かにする好期です。また、お子さんとともに過ごす時間が多く、話し合いやふれあいをより深めることによって、お子さんの考えや悩みなど、ふだん気付かないことを知ることもできます。そして、よい芽を育て、非行や事故から守っていただきたいと思います。

児童、生徒のみなさんへ

夏休み中の学習や遊び、旅などはあらかじめ計画を立て、なるべく実行しましょう。その際、おとうさんやおかあさんと十分話し合い、危険や無理のない計画を立てることが大切です。また気持がゆるみ、解放的になっているため海や山、自動車、自転車、花火などの事故が起きやすくなります。先生や家族の注意をよく守り、元気で新学期が迎えられるようにしましょう。

わが子への愛を世界のどの子にも

国際児童年

今年は「児童権利宣言」の採択二〇周年に当り、国連ではこれを記念して「国際児童年」と定めました。

国際児童年は、子ども達の権利を認め、また守るため、児童を擁護し、児童福祉のニーズに対する関心を高めることを目的としています。

町でも児童の集いや記念植樹、児童相談所の開設（次回は七月三十日の午後一時三十分より三時三十分まで中里児童館で実施）などを行う予定です。

みかん共済に加入を

果樹経営の安定に一助

当町の主要農産物であるみかんは今神奈川県の名産品となっています。しかし、これまでみかん栽培はいくつかの災害に見舞われてきました。近いところでは昭和四十九年の風水害、黒点病、昭和五十年の凍霜害、そして昭和五十二年には防除適期時の長雨による黒点病の異状発生等の被害が発生し、昨年は異状気象による干害で多くの被害を受けました。農業は自然の恵みを受ける反面、その脅威にさらされています。

果樹共済制度は、果樹共済加入者のうち、一定の被害を受けた農家の方には被害の状況に応じて共済金を支払い、再生産への資金等に活用するための制度です。

この制度は農業災害補償法に基づく国の施策の一つで、国が共済掛金の二分の一を負担し、あと二分の一を加入農家が負担することになりますので、わずかな掛金で多額の補償が得られます。この制度をよく理解され、不時の被害に備えましょう。

共済品目　温州みかん

加入資格　早生温州みかん、普通温州みかんごとの栽培面積が二〇ｱｰﾙ以上であること（例、早生温州一五ｱｰﾙ、普通温州二〇ｱｰﾙを栽培している農家では、普通温州のみ加入でき、早生温州は対象外です）

共済金支払対象　収穫共済（減収方式）で果実の減収による損害が三割を超える場合に共済金の支払い対象になります（今年収穫されるみかんは対象外）

対象となる被害　風水害、干害、寒害、雷害、地震、火災、病害虫および鳥獣害、地すべりの被害などによる果実の減収

共済責任期間　春枝の伸長停止期（八月一日）から翌年の収穫期（十二月末）まで

農家負担掛金　別表

加入申込期日　七月十五日まで

その他　詳しいことは経済課へお問合せください。

農家負担掛金

区分＼項目	10a当り基準収穫量	1kg当り単価	共済掛金総額	国庫負担額	農家負担額	事務費賦課金	農家負担総額
早生温州みかん	kg 2,700	円 62	円 2,712	円 1,356	円 1,356	円 250	円 1,606
普通温州みかん	3,100	68	3,416	1,708	1,708	250	1,958

10a当り基準収穫量は農家により多少変り、それに伴い共済掛金総額なども変わります。

こんにちは

高野です

着任してかれこれ半年、町のお役に立つには、まず町を知ってと、私なりに皆様からご高説をうけたまわったり、資料を拝見したりしていますが、まだまだ意見がましいことを申しあげるにはいたりません。

二宮もご多聞にもれず、町の発展と自然の調和という難題をかかえ、当事者のご苦労は如何ばかりかと、ただただご推察申しあげているところですが、私は、二宮電報電話局長という役令を手にして、最初にパッとひらめいた「長寿の里」ということに、半年経って、ますます関心を高めています。

自分も年をとり、母が病に臥したからでしょうか。長寿者が多いということは、どえらいことなんだなぞと思うようになりました。

何故二宮が長寿の里となり得たのか、本格的な調査が行われたのかどうかさえ知らないのですが、気候、風土、産業といった環境条件や、敬老思想の啓蒙が徹底しているなどという単純なものとは思えないのです。

気候、風土、産物だけなら二宮が日本唯一無二と言い切れそうもありませんし、世界的な長寿の里には寒帯地にあるものもあるからです。

ある年齢に達すると、自らが生きたいとする意欲が大切だそうですが、二宮には、その意欲をかきたてる幸せな老後の実例が多いにちがいありません。そしてこの幸せな老後は、敬老の行事の多少とか、親だから、老人だから大切にするというようなウスッペライニセ道徳では作れるものではありますまい。

いくら自分が大切にされても、子供夫婦がギスギスしていたり、兄弟の間がトゲトゲしかったりしていては、寿命は縮っても延びることはないでしょうし、一歩外へ出たら「ヨボヨボしと」というような冷い視線を受けるというのも同様でしょう。

つまりは、他人のいたみを知るというか、人間同志がいたわり合うという人間として一番なことが、町全体にできていなくてはならないのであり、二宮にはそれがあるということだと考えられます。

ただ、このように考えて行きますと、いわゆるエゴイズムの尊延という悪徳の風潮こそが長寿の大敵といわなければなりません。この対策は町の発展と自然の調和という課題より難かしいと思います

良い人間関係にはコミュニケーションが大切ですというと我田引水になりますが、ともあれ、すばらしい人間集団である証である長寿の里という金字塔がいつまでも輝きつづけることを願わずにおれません。

横須賀市小矢部二—24—1
二宮電報電話局長　高野圭三郎

広く、美しく、安全に 道路はみんなの施設です

道路は毎日の通勤、通学、買物散歩、消防・救急活動など日常生活に密着して無意識のうちに利用しているため、その効用を見過してしまうことが少くありません。道路は陸上輸送の大部分を受け持ち、生活を支える重要な役割を果し、みなさんに多大な利益をもたらしています。

今年も例年のとおり八月一日より三十一日までの一か月間「道路をまもる月間」の運動に入ります。

この運動は安全で快適な道路環境を保持するため、交通安全施設等の点検と整備、道路の正しい利用と道路愛護思想の普及、徹底を図り、道路を常に広く、美しく、安全に使用する機運を高めることを目的として実施されます。

町でも、この期間は特に道路パトロールを強化し、道路環境を良好に保持するための運動を展開します。

生垣等の刈り込み

道路に面している生垣等の枝や葉が繁茂すると、道路の幅を狭め見通しも悪く、通行の妨げにもなります。また、防犯、防災上からも好ましくありません。

みなさんのお宅の生垣はいかがでしょうか。もう一度見直し、そのような場所がありましたら適宜刈り込んでください。

建築材料等の路上放置

建築材料の砂利やブロック、または廃棄物を路上に置くと、土砂は排水施設に落ち込み、流れを阻害し、溢水の原因になります。さらに、道路の有効幅員を狭めるため車や歩行者の往来に危険です。

車の乗入れ

道路から車の乗入れのため、道路に鉄板、コンクリート、丸太などが置いてありますが、歩行者の通行に危険であり、降雨の際は路面の排水を妨げたりして事故発生の恐れがあります。また、道路の維持管理上からも認められませんので、早急に取り除いてください。

なお、車の乗入れには L型側溝の工事を行う場合は建設課に備えである「自費工事許可申請書」を提出していただき、町の許可を受けてください。

省エネルギーはみんなで

省エネルギーについては新聞やテレビ・ラジオなどで毎日のように報道され、過日の東京サミット会議でも議論が交わされ、世界の問題として検討されています。

しかし、この問題は検討を重ねるだけでは解決できません。各家庭や事業所などが足並みをそろえて問題解決に取り組まねばなりません。

町ではこのような事態に対し、庁舎の冷房温度を摂氏二度から摂氏二度に上げ、ブラインドを締めることによって窓ガラスと室内の間に空間をつくり、外気や太陽の熱をしゃ断しています。また、昼休みはほとんどの照明を消しているほか、廊下や外灯も減灯するなどの対策をしています。そのためめみなさんが来庁されても昨年より暗く感じられるかもしれません。

みなさんの家庭や職場などでも車の使用は必要最小限にとどめ、電灯はこまめに消す。またクーラーの温度調節、掃除機のゴミをこまめに捨てる、冷蔵庫の開閉回数をなるべく減らすなどエネルギー節約の方法はたくさんあります。

一人一人が不要な電気やガス、石油類をなるべく使わないよう心掛けましょう。

杖・補聴器など給付

ねたきり・一人暮し老人に

町では今年度より、ねたきり老人、一人暮し老人、歩行等の日常生活に支障をきたしている老人に日常生活用具を貸与し、または給付することになりました。

つぎに該当する方はぜひお申し出ください。

対象者 ①おおむね六十五歳以上のねたきり老人、一人暮し老人および日常生活に支障をきたしている低所得の老人

②町長が特に必要と認めた老人

給等の制限 重度身体障害者として他の制度により、同種のものを貸与され、または給付を受けている方を除きます。

物品 ①貸与 特殊寝台、インターホン

②給付 浴槽および湯沸器、マットレス、エアーパット、腰掛便器、杖、補聴器

申込み 役場本庁舎一階の福祉課に申込用紙がありますので、ご記入のうえ同課へ提出してください。

その他 関係者等は居住区域を担当する民生委員か福祉課へ。

ご協力ありがとうございました

日赤社員募集

五月に「赤十字社員増強運動」が全国的に展開されました。

当町では、みなさんの赤十字への理解と関心が非常に高く、赤十字社員の新規加入世帯が昨年よりも、一、五八二世帯増加し、継続社員を含めると五、二七六世帯が赤十字社員として登録され、赤十字を通じて世界の平和と人類の福祉につながる人道的な事業に参加されることとなります。

また、赤十字社員として登録された世帯以外にも一、六八六世帯が赤十字への寄付をされました。

なお、日赤社資の今年度二宮町目標額は一二万二五〇〇円のところ、実績額は二一三万七七三円に達しました。みなさんのご理解とご協力により、今年度も好成績をあげることができました。ありがとうございました。

共同意識か必要と指摘

町内商業の診断まとまる

六月六日、「二宮町広域商業診断」の結果が発表されました。

この広域商業診断は神奈川県商工指導センターにより、昨年十一月に開始され、町の商工会や神奈川県経営診断協会、湘南地区行政センター商工部、町経済課などが協力し、商店会や消費者との懇談会、家庭買物調査、街頭買物調査、通行量調査、意識調査、さらに数次にわたる現地診断を行い、多方面から町内の商業と消費者の実態をさぐり、町内商業のあるべき姿を求めたものです。

商業診断の結果は「七一%の報告書」にまとめられています。

まず、町内商業の当面の問題点として、「買物客が平塚市や小田原市などに流出している」「町内に大型店進出の動きがあり、商店の死活問題とされている」「中心となる商店街がなく、町全体に商店が散在し、住民のニーズに応じきれない」ということであり、消費者の購買行動や生活水準が大幅に変化している現在、経営意識、商業施設、商店会等の団体運営などの体制が古いままで良いはずはないと指摘しています。

さらに昭和六十年をめざしての街づくりには、環境の変化と消費者のニーズをとらえた経営を考えることが大切であり、消費者がよそへ流れてゆく理由を反省することが必要で、経営意識調査や買物調査、現地診断などの結果からみて、商店の人達は「自分の店のことだけを考えて、集団としての対応を忘れており、「今後の発展のためには共同意識を高めてゆくことが必要」と論じています。

また、「大型店の進出に対する対応策としては反対運動以外にみるべきものがない」と断じています。

商工会館の建設始まる

六月七日、原田水門わきの広場で二宮町商工会館の起工式が行われ、関係者多数が列席しました。

商工会館は鉄筋コンクリート三階建、延面積は約二百六十平方メートルです。一階は倉庫と駐車場、二階は商工会の事務室と相談室、それに三階は会議室と商工会青年部の研修室という計画です。

工費は五千七百万円で、商工会員の寄付金と県や町の補助金が充てられます。なお、完成は十二月十日の予定です。

統計図表のコンクール

神奈川県統計協会では、県教育委員会や神奈川新聞社、TVKなどの後援で、統計図表コンクールを行います。

応募の方法は次のとおりです。

紙質、色彩（単色でもよい）は自由とするが、裏面の板張り、表面のセロハンカバーなどは認めない。

応募点数に制限はないが、作品が二枚以上にわたる「シリーズもの」は認めない。

合作は、一作三名以内とする

作品の送り先は、〒231 横浜市中区日本大通り一 神奈川県企画部統計管理課内神奈川県統計協会または二宮町二宮九六一 二宮町企画課へ

締切は九月八日正午まで

なお、応募にあたっては次の事柄を守ってください。

作品は自分で創作したものに限る。

作品の裏面には表題、氏名（フリガナ）、性別、児童、生徒、先生または年齢を記入。

ぐるーぷ・さーくる

二宮町書道連盟

町内にはたくさんの書道グループがありますが、昨年の町文化祭の反省会で、一つの組織をつくり、互いの連携を図りたいという声があり、町教育委員会の力添えもあり、今年四月に書道連盟として発足しています。

連盟にはグループとして加盟し、現在は二五グループが加わっています。会員はそれぞれ文化祭の反省会でもお会いしたいとの思いを込めて、一、五八二世帯が赤十字社員として登録されました。

素夕の会

大小さまざまな正方形の相に思い思いの色をつけ、折り込みや切り込みを入れながらうちわや帯、色紙などに人物、花、鳥などの模様を描くように貼って、ゆったりとつまみ絵です。

このつまみ絵を趣味としている五人が集まり四年前に会ができたそうです。

会は現在も五人で、文化団体連盟のうちいちばん小さなグループですが、それだけにまとまりがよく、町文化祭をめざして活動を続けています。また、希望があればお年寄りなどに教えてあげたいと言うことです。

入会希望者は西本会長（電話71一八六三三）へ。

西本素子さんの作品

入会希望者は森川会長（電話71一三六一八）へ。

私の想うまま

なぜ不慣れなものばかりで

会計事務ですが、正確な税額を算出する所に勤務するようなら、一年があっと言う間に過ぎました。

入社当時は何もわからず、控除されますので、税務署保険などの支払いをしていたり、住宅を取得した場合など、控除されますので、税務御存知だとは思いますが、多額な医療費や生命保険、損益保険などの支払いをしていらっしゃると思います。

今度、期間を決め出納帳をつけてみようと思います。主婦の方々は、毎日家計簿をつけ、月々計画を立てていらっしゃる方が多いようですが、私が主婦になった時に毎日きちんとつけていないのでは、無駄な出費がかなりあるのではと思います。特に飲食費や衣服費がかかり過ぎているのではないでしょうか。

今度、期間を決め出納帳をつけてみようと思います。主婦の方々は、毎日家計簿をつけ、月々計画を立てていらっしゃる方が多いようですが、私が主婦になった時に毎日きちんとつけていないのでは、無駄な出費がかなりあるのではと思います。特に飲食費や衣服費がかかり過ぎているのではないでしょうか。

ひとこと

私は明治二十七年四月二日農家の長男に生れ、明治三十三年四月一日小学校に入学。同級生に西山弥太郎氏の様な優秀の人も出たが、私は農家の長男なるが故親の役を継ぎ農業に従事した。

中里地区は地形が起伏した傾斜地で、肥料も運ぶにも又農作物を運ぶにも肩と背で運ぶより外なく、常に車の使用が出来る農業経営を意願致して居りました。経戦後坦産の目的で耕地課の指導で貯水池を造り又開墾地の調査の為め出張様と出かけた。その時、泣の原の地蔵様の処で西久保、黒岩、虫窪では病人が出てもお祓で医師を迎えに行かなければならないので、是非車の通る道を造ってほしいと頼みました。故に出張様が県の開拓課長になられ、昭和二十三年四月に開拓課長になられ、昭和二十三年四月に開拓課長になられ、昭和二十三年四月に

海岸の美化清掃

参加の申し出は69団体

六月二十四日に展開された神奈川クリーン二宮作戦に続き、海岸美化清掃が七、八月に実施されます。

この清掃は、海岸をいつもきれいにし、郷土の美化と観光客に気持ちよく楽しんでもらう目的で例年行われています。

今年は六九団体、約千八百人が実施の予定です。このうち、一色・上町子ども会、上町・越地・釜野・梅沢・中町婦人会、梅沢・越地・釜野母親クラブ、梅沢睦会、日赤奉仕団の二三団体、約二百人がすでに実施しました。また、これから実施予定の団体はつぎのとおりです。（七月二日現在）

七月十五日（日）スポーツ少年団

小学生も大勢参加

七月十九日（木）下町第一・二婦人会

二十一日（土）下町育成会

二十二日（日）茶屋青年会、商工会青年部、茶屋・元町婦人会、茶屋・元町母親クラブ、元町北・ひまわり・白樺子ども会

二十四日（水）中町母親クラブ

二十五日（水）元町南子ども会

二十七日（金）中町子ども会

二十八日（土）百合が丘二子ども会、上町母親クラブ

二十九日（日）下町・中里・川匂母親クラブ、押切・中里婦人会

三十日（月）百合が丘二ひがし・にし子ども会

八月二日（木）中町母親クラブ

三日（金）栄通り商店会

四日（土）川匂子ども会、中町婦人会

五日（日）茶屋青年会、茶屋子ども会、商工会青年部、越地・釜野・梅沢・上町婦人会、梅沢・茶屋・越地・釜野母親クラブ

七日（火）すずらん子ども会

十八日（土）一色・元町婦人会

十九日（日）中里母親クラブ、中里婦人会、スポーツ少年団

二十六日（日）下町母親クラブ、白樺・一色子ども会

二十九日（水）上町婦人会

これらの団体にご協力をいただきますが、みなさんもきれいな海岸を汚さないようお互いに注意しましょう。なお、この清掃に参加していただけない団体で、まだ計画書が出ていない団体は衛生課までご提出ください。

クリーン作戦に千九百人

六月二十四日の日曜日、朝八時から九時まで二宮海岸一帯で神奈川クリーン二宮作戦が展開されました。

この清掃は今年で三回目で、郷土の美化を推進し、海岸を訪れる観光客にも美化推進と美化意識の高揚を図るために実施されたもので、昨年より四〇〇人多い一、九一六人（おとな一、〇二五人、こども八九一人）六四団体が参加しました。

清掃は二人一組となり、衛生課職員から配られたビニール袋を持ってアキカンや弁当の包装紙などのほか、雑多なゴミをひろい集め終了した時にはゴミ収集車六台分（約二トン）もが集まりました。

その結果、汚れていた海岸も一転してきれいになり、地引き網や釣りに来ていた観光客も気持ちよさそうでした。

今年は県知事が参加者のみなさんにおれを述べるために来町する予定でしたので、清掃終了後もしばらく到着を待っていましたが、日米首脳会談や日曜日で行楽に出かける車が多く、交通渋滞のため定刻を過ぎても到着せず、やむなく解散と言う一幕もありました。

応募資格・課題・規格

	応募資格	課題	規
第1部	小学校3年以下の児童	児童が観察した結果を図表化したもの	72
第2部	小学校4年以上の児童	既存統計の利用または児童・生徒が観察した結果を図表化したもの	51（B
第3部	中学生	自由	
第4部	高校生以上の生徒・学生		103
第5部	一般		72（B

作品が、自分の観察による場合は観察記録を付ける。ほかから資料を得た場合は、その出所を表面及び別紙に明記すること。くわしくは統計協会（電話〇四五―201―一一一一内線二四四三）または二宮町企画課へお問合せください。

梅沢チームが優勝

少年野球学童部大会

去る四月二十九日に開幕した少年野球春季学童部地区別大会は五月二十日に幕を閉じました。

決勝戦は参加一八チームの中から勝ち進んだ梅沢チームと元町北チームで行われ、熱戦の末梅沢チームに軍配があがりました。

順位はつぎのとおりです。

優勝　梅沢サンダース

準優勝　元町北ニューセネタース

三位　百合が丘一、二丁目ニュースターズ

〃　百合が丘三丁目レッドソックス

なお、梅沢サンダースが八月初旬に行われる県野球連盟主催の学童部大会に、元町北ニューセネタースもラジオ関東主催の神奈川県少年野球学童部大会（二宮町代表）で出場します。ご声援、ご協力お願いします。

住民の声

「住民の声」は、町民のみなさんのご希望、ご意見を町行政に反映させるため、性別、年齢、職業を問わず登場していただいていますが、身の回りのことについてのご意見が多いので、登場していただくみなさんの居住地域を順番に替えています。

国民年金の掛金

現在の世の中を「老人天国」という人があります。

それは医療費の無料化、年金の支給などのほか、いろいろな面で老人福祉が充実してきたため、老人の生活がひと昔前に比べると段段良くなっているということのようです。

しかし、国民年金について、私自身不安に思うことがあります。それは、年金を受けける老人が年々増加し、その割も物価と合せてスライドしてゆくため、掛金も毎年あがっています。このまま状態が続くと将来はどうなってしまうのかということです。

年金額や受給者が増えるのは良いことですが、その反面、掛金を一度にたくさん上げられては困るし、徐々に上げるにしても掛けられる額には限度があります。また、あまり高くなると加入者から不満が出はじめ、掛けるのをやめたり、滞納するようなことにもなりかねません。そして、いつか収支のバランスがくずれ、国民年金制度そのものの存続ができなくなってしまうように思います。

一色一二〇五番地　井上　亀治（59歳）

ゴミ処理に工夫を

町内の収集場所に置かれているゴミをみるとビニール袋、スーパーマーケットの紙袋、その他いろいろなものに入れてあり、やぶけて中味が散乱していることもまれにあります。そのため見た目に汚く非衛生的です。

他の市と町に見かけたのですが、市や町の名前とマークが入り、防水加工のしてある特製の紙袋にゴミを入れ、整然と置いてあるのです。非常によいことだと思いました。

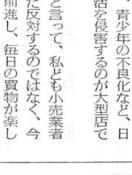
町でも統一した袋を作り、無料配布をすれば、限られた容積ですのでゴミの量は減ると思います。また、焼却炉をなくしたというビニールなども減るのではないでしょうか。

町では焼却場を新しく建てる計画を進めているそうですが、ゴミリサイクル時代と言われる現代、ゴミをエネルギーとして利用することも併せて考えてほしいと思います。

町と住民が一緒になってゴミの量を減らす工夫と、処理の時に出る熱を有効に使う工夫をして行くことが必要ではないかと思います。

二宮七二〇番地　小向　郁代（40歳）

大型店進出に反対



大型店出店問題に関して、一小売業者として意見を述べさせて頂きます。

結論から申しますと、大型店出店は小売業者にとって、死活問題です。過日、町および県の行政機関により、二宮町商業診断の結果報告がありました。その中で、統計上現在の消費人口と売場面積の比率からいくと、大型店出店は、問題があると言う数字が出ています。

それに加え、静かな住宅ゾーンの二宮町が一転して、交通、ゴミ公害、青少年の不良化など、日常生活を害するのが大型店です。

かと言って、私ども小売業者もただ反対するのではなく、今一歩前進し、毎日の買物が楽しく、ムードある商店や商店街を構成するための努力と研究を重ね、一日でも早く実現するつもりでいます。

皆様方も小売店を近所、隣りお客様どうしの対話の場所として大いに利用していただき、地元の商店街を発展させるため、力をお貸しくださるようお願いする次第です。

二宮七九八八番地　小泉　孝之（40歳）

街のできごと

歩け運動大会

六月十七日の日曜日、第四回歩け運動が行われました。

今年は二宮小から吾妻山自然歩道、川匂神社を回り二宮小へ戻る約五㎞、二時間のコースでした。

参加者は九二人と前回よりもだいぶ減ってしまいましたが、おかあさんに手を引かれた三歳の女の子から八七歳のおじいさんまで幅広い参加が得られました。また、天気が良かったので少し歩いただけで汗がにじみ、汗をふきふき歩いていました。

なお、健康かながわ普及員が一五人、初参加しました。

吾妻神社でひと休み

老人ゲートボール大会

六月二十一日、心泉学園のグラウンドで老人クラブ連合会員ら四〇人が参加して町では初めてのゲートボール大会が開かれました。

ゲートボールはお年寄りのスポーツとして運動量が適当で、だれでも気軽に楽しめるため、しだいに普及しつつあります。

この日集まった年寄りのほとんどが初めてゲームを楽しむと言うことでした。

このゲームは木づちの柄を長くしたようなスティックで木製のボールを打ち縦二〇㎝、横二五㎝のコート内に設けられた四つのゲートを通し、三〇分の制限時間内の点数を競う競技です。

福祉課の職員からルールや競技方法の説明を受けながら競技を進め、後半は慣れて好プレーが続出、流れる汗をふきながらの楽戦でした。

小さなゲートをねらって

"献血"は世界を結ぶ愛の輪

愛の血液助け合い運動（7月1日～31日）

献血は健康な人などだれでもできます。

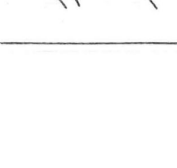
○年齢が満16歳～64歳までの方
○体重は男子45kg、女子40kg以上の方
○血液の比重が1.052以上の方（採血前に検査します）
○最高血圧が100㎜（水銀圧）以上の方（採血前に検査します）
○現在または6か月以内に妊娠、出産、流産などをしていない方
○過去1か月以内に献血をしていない方
○循環系疾患、その他の疾患にかかっていない方

献血への不安は取りこし苦労です。

献血に協力しようという気持があっても、採血については不安があるため、しりごみする人が案外多く見受けられます。

確かに初めての献血のときは、こわさを感ずる人は多いようです。しかし、その人が2～3分の採血を終ってベッドから起きあがったときの喜びと安心感は誰しもが感ずることでしょう。初体験はこわいものです。しかし、二度目からはすすんで献血する人が大勢いることを見ても、最初の不安は取りこし苦労であることがおわかりいただけると思います。

正しい食生活、適度な運動、充分な睡眠は健康を作る3つの柱です。日頃からこの3つに留意して健康な身体づくりと、その証しである献血に参加できることが、より良き社会生活を送ることになるのではないでしょうか。



"愛の献血"のお知らせ

7月21日（土）
10～12時　13～15時
二宮駅南口友月堂前

8月21日（火）
10～12時　13～15時
二宮小学校校庭

5日　臨時教育委員会議
県町合同相談（百合が丘団地
8日　選挙管理委員会議
10日　町民白ギス投釣大会（297人
12日　柳川町長が県町村会長に就任
15日　総合計画小委員会議
都市計画審議会議
18日　ともしび運動座談会（元町北

火災情報は72―〇一一九
自動応答電話が開通

七月一日より消防本部署に「火災自動応答電話」(火災問合せ電話)が開通しました。この電話は火災発生時にみなさんからかかってくるいろいろな問合せに自動的にお答えするものです。

火災で消防隊が出動しますと、消防本部署では出動分隊への連絡などのほか、現場との無線の交信関係先への通報等、仕事が一挙に増加します。そのうえ、みなさんからの問合せで、限られた通信員と電話回線では到底さばき切れない状態です。このため、みなさんからのお問合せに応じきれませんでした。

72―〇一一九　これが火災専用問合せ電話の番号です。この電話は火災専用で、例えば、テープに火災発生の場所を吹込んでおき、後刻みなさんからの問合せに自動応答しますので、その場所をお知らせすることができます。また、延焼や類火など、火災状況の変化によってテープの吹き替えをします。ただし、吹込んだこと以外はお答えできませんのでご承知ください。

お問合せの際は72の局番を必ず回してください。

なお、火災の通報、救急車の要請は従来のとおり局番なしの一一九番ですので、お間違いのないようお願いします。

火災の問合せ、一般事務の問合せを局番なしの一一九番でされる方がまだまだあります。ぜひおやめください。

西山清一さん優勝
白ギス投釣大会

第一四回二宮町民白ギス投釣大会が六月十日、袖が浦海岸で開催されました。

競技開始の朝六時三〇分には、大勢の参加者が受付を済ませ、花火を合図にいっせいにさおを投げ始めました。

近年にない好天に恵まれ、地引き網や海水浴客もあり、にぎやかな海岸で二九七人の参加者が一〇時三〇分まで四時間にわたり、自慢の腕を競い、半数近くの人たちが釣り上げ、釣り上げた五尾の重量を審査した結果は次のとおりです。カッコ内は五尾の重量(グラム)　(敬称略)

一般の部　一七六人参加
①西山　清一　(二一一)
②鈴木　郁司　(一九〇)
③西山　豊弘　(一七六)
④添田　幸正　(一七〇)
⑤二見　勝　(一七〇)

婦人・子どもの部　一三人参加
①岡部　登　(一一七)
②北村　茂幸　(一一一)
③古宮　誠一　(一〇三)
④西山　博　(九〇)
⑤中村　孝久　(八五)

老人の部　八人参加
①相賀　保男　(一八七)
②内山　正雄　(一五六)
③脇　健作　(一一六)
④橋川　直輔　(一一五)

釣り上げた魚は二宮寿老園に贈られました。

優良運転者11名が受彰

五月二十七日、大磯地区交通安全協会の総会が社会福祉センターで開かれ、席上一〇年間無事故無違反の優良運転者三二名が村山会長から表彰されました。

二宮町で表彰された方がたはつぎの二名です。　(敬称略)

宮戸康夫、尾上保夫、問島勝三郎、北川正美、西山静子、須藤貞子、藤井敏夫、石川里治、志沢友治、柳川孝司、鈴木正吉

優良運転者表彰の申請

神奈川県交通安全協会では、今秋優良運転者の表彰を行う予定です。

運転歴が一五年以上、または二〇年以上あり、過去一五年以内に自己の責任による交通事故を起こし刑事処分を受けていない方で、常時自動車を運転し、大磯地区交通安全協会会員が条件です。

該当される方は大磯地区交通安全協会(大磯警察署構内)に運転免許証、印章、自動車安全運転センターの発行する証明書の交付手数料(六〇〇円)を添えて、七月二十七日までにお申込みください。

お問合せは大磯地区交通安全協会へ(電話73―一三五〇)

漁業古文書を歴史研究会が解読

教育委員会では、梅沢の西山喜徳郎さん宅で、江戸時代初期に町の漁民が漁場や流通市場を開拓した記録「新着場一条帖」が発見されたことを契機に漁業史の地方文書解読調査を二宮町歴史研究会に委託しました。研究会では昭和五十一年度より三か年にわたって解読、整理し、さらに資料の追加、渉猟を行った結果をこのほど「古文書に見る二宮の漁業について」としてまとめました。

内容は一、二宮村、山西村の概要　二、相模湾における漁拐法　三、二宮の漁業古文書　四、新着場一条　五、信仰と伝承、からなっており、往時をしのぶ貴重な研究書といえます。

また、町内の一寺、一神社、一堂、彫刻一〇五体についての調査をまとめた「二宮町の仏像」、松屋本陣とといわれた茶屋の和田栄一さん宅に伝わる御休帳(いわば宿泊者名簿)の記録を読解、研究した「松屋史料集」とともに二宮町図書館にありますので、ぜひお読みください。

七月の家庭園芸

野菜

種まき
夏まきキャベツ(七月下旬)
カリフラワー(上―中旬)、ブロッコリー(早晩により上～下旬)、コモチカンラン(上～中旬)、ニンジンなど。
ナスの切り返しせん定
高温のため株が弱ってくるので、下旬に枝葉を切り戻すとよい秋ナスをとることができる。
根深ネギの植えつけ
サツマイモの追肥、中耕、土寄せ

収穫
トマト、ナス、キュウリ、ピーマン、カボチャ、インゲンなど。

果樹

収穫
ブドウ(大粒種)
摘粒、袋がけ
モモ

花・植木

収穫
常緑樹のさし木
ツバキ、サザンカ、アオキ、ジンチョウゲ、ヒラカンサ、ツツジ、サツキなどさし木の適期です。
常緑樹の移植
新樹の固まった今が、常緑の植木の移植適期です。
病害虫防除
ツツジグンバイムシ、ダニ類
カイガラムシなど

(神奈川県園芸試験場)

おしらせ

善意

二宮町善意銀行へ
金三〇〇〇円　二宮町盆栽愛好会
金三三三五円　二宮小品盆栽長樹会
金一〇〇〇円　妙見　吉永愛子さん
金三〇〇〇円　妙見　小早川ユキさん
ミシン　土田長世さん

新着図書

二宮町図書館へ
百合が丘　宮川喜交子さん
創造する経営他三冊
梅沢　安藤義久さん
英語を海外で学ぼう他一冊
百合が丘　斉藤静枝さん
ちかいたろう他四冊
百合が丘　井出安孝さん

お母さんは不思議な力がある
―気がつかないその影響力の秘密―　上坂冬子
万里の長城・攻防戦史　渡辺龍策
水滸伝　寺尾善雄
自屋の白想　開高　健
老人の心理　穂永　豊
シェイクスピア全集　小田島雄志他訳
ゲーテ全集　神品芳夫他訳
フローベル全集　伊吹武彦他訳
ドストエフスキー小説全集　小沼文彦他訳
岡真史詩集・ぼくは二歳　高史明・岡百合子編
赤い鳥代表作集　編集代表・上田準一
ぼっぺん先生の日曜日　舟崎克彦

(二宮町図書館)

県立図書館の協力車が巡回

四月より二宮町図書館にも神奈川県立図書館の協力車が巡回しています。

この車は、二宮町にない図書でも、利用者の要望に応じることができるよう県立図書館からの図書を運んできます。

また、今月より県立川崎図書館の理工学関係図書の貸出しを取りつぐことになっていますのでご利用ください。

お問合せは二宮町図書館へ(電話71―三九二一)

冷蔵庫

わが家の省エネルギー

ドアを一回、開閉すると庫内の空気の三分の二が外へと入れかわります。部屋の中が摂氏三〇度の時は、一〇秒間あけると摂氏五一六度もあがります。その度にモーターがまわり、寿命も短かくなります。

暖いものの近くや、直射日光をさけ、風通しのよいところにおきましょう。また、うしろと両側は一五センチぐらい、上は三〇センチぐらい空間をとりましょう。熱がこもらず、ムダな電気を消費しなくてすみます。

(東京電力平塚営業所)

幼児歯科検診

ところ　二宮保健ステーション
対象　満一歳～二歳のお子さんとお母さん。六月六日(水)に二宮保健ステーションにおいて幼児歯科検診を実施しましたが希望者が多く、一部の幼児は受診ができず大変ご迷惑をかけ、深くおわびいたします。

先月の幼児歯科検診を受けられなかった幼児を対象に次のとおり実施します。

とき　七月二十五日(水)
一〇時～一一時　一三時～一四時三〇分
ところ　二宮保健ステーション
対象　満一歳～二歳のお子さんとお母さん。六月六日(水)に受診できなかった幼児
もちもの　母子健康手帳と筆記具

夏休み親子教室

夏休みを利用して、親子でいろいろなことに挑戦してみませんか。

とき　八月九、十、十一、十五、十七、十八日　いずれも一〇時～一二時
ところ　社会福祉センター・2Aクラブ室他
対象　町内在住の小学生とその親(親子で一組)
定員　二〇組(全回出席できる方)
内容　第一日―フォークダンス　第二―三日―行燈作り　第四・五日―紙工作　第六日―お菓子作り
費用　無料
申込みは社会福祉センターへ(電話73―〇二九四)

平塚簡裁が移転

平塚簡易裁判所は庁舎新築工事のため、つぎの場所に移転します。

移転・執務開始　七月三十日
場所　平塚市松風町五―二三(元平塚学園校舎)
電話　〇四六三―21―六二二九

役場人事

〈配置がえ〉七月一日付

経済課長　本間　宥晃
企画課長　岩本　公夫
建設課長　加藤　孝次
消防本部署長　西山　喜介
住民課住民係長　斉藤　佳之
企画課企画係長　松本　達夫
税務課徴税係長　西山　保男
福祉課社会福祉センター係長　松本　晃一
内田瑠璃子
消防本部主事　宮川　啓子
企画課主事　小林　永季
福祉課主事　石井　隆
選挙管理委員会書記　原　幸男
税務課主事補　山村　雅生
建設課主事補　原　みどり
税務課主事補　相馬　靖昭
総務課主事補　小沢　茂
経済課主事補　原　和久
住民課主事補　田中　勝
企画課主事補　野島　伸一

〈退職〉六月三十日付

総務課主事　二見　成一

(配置がえ職員の肩書きは新職名、退職者は在職当時の職名です)

資産税の負担調整率

本紙五月号の固定資産税の負担調整率の表で、一般農地中上昇率が一・三倍を越えるものについて課税標準額の負担調整率を二・一倍と掲載しましたが、一・二倍の誤りでした。お詫びして訂正します。

今月の納期

固定資産税　第2期
7月31日まで

編集室

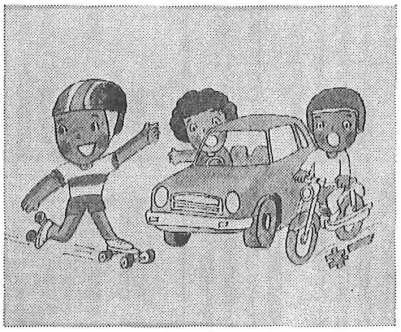
○この広報は七月九日、企画課を発送しました。

○「広報にのみや」へのご意見は企画課へお寄せください。

町の人口(人口統計より)

	6月1日現在	前月との比較
人口総数	26,409人	－3人
男	13,074人	＋4人
女	13,335人	－7人
世帯数	7,275世帯	＋8世帯

無事故で夏を過ごそう



夏の交通事故防止運動7月21日

夏休みは海水浴やドライブなどレジャー交通による事故が増えます。

当町でも海水浴場などの夏期の観光施設があり、さらに国道一号線をはじめ伊豆・箱根方面への幹線道路があり、交通量の増加が予想されるため、7月21日～8月20日までの1か月間、「無事故で夏を過ごそう」のスローガンのもとに夏の交通事故防止運動を展開します。

夏休みの子どもの交通事故防止
○家庭や地域で交通安全のしつけをする
○地域で自転車の安全な乗り方などの指導につとめる
○地域における安全な遊び場を確保する

二輪車及び原動機付自転車の交通事故防止
○ヘルメットを着用し、安全運転のルールとマナーを守る

無謀運転の防止
○家庭や職場で暴走運転や無謀運転の危険性や違法性について話し合い、安全指導の徹底をはかる